



あさあ



令和2年（2020年）年頭にあたって

佐久地区賛助会会長 加藤 豊久



佐久地区賛助会会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

正月三日は天気が良かったせいでしょうか、初詣に行く人の数も例年より多いという印象を受けました。

昨年10月の大洪水により大きな被害を受けた方々は未だ生活の基盤の立て直しもならず、苦しい状況に居られるものと推察いたします。一日も早く元の生活を取り戻されますよう祈念致しますと共に、私達も出来るだけのお手伝いをしていきたいと思っております。

令和2年には、オリンピックとパラリンピックという明るいスポーツの祭典が東京で開催されます。どのような素晴らしい記録が出るか、今から期待に胸を膨らませております。このような明るい話題の半面、長年の低出生率は年金財政を悪化させました。年金保険料の納入を増やすため、出来るだけ多くの方が60代、70代になっても仕事を続けるよう要請されています。実際、長い間若年人口の減少が続いたので人手不足が深刻化し、高齢者に対する求人が増えています。

長寿社会開発センターのシニア大学入学者数は平成20年度に1,469名を数えました。その後、漸減が続き、平成28年度には1,044名となりました。その後、入学者が大幅に減少し、令和元年度には678名にまで減るものと見込まれています。このようなシニア大学への入学者の急減については、60代、70代の人々の働かなければならない事情と先に述べた人手不足による高齢者への求人増により働く人が増え、その結果、シニア大学への入学者が減ったとの説明がなされています。

シニア大学入学者の減少に対して賛助会の会員数はどうなっているのでしょうか？県内10地区の賛助会への入会者数と退会者数を見ますと、平成16年に初めて入会者が退会者を下回り、その後ずっと入会者が退会者より少ない状況が続いています。言い換えると、賛助会の会員数は平成15年の7,612名をピークに減少を続け、本年3月末には2,525名となる見込みです。ピーク時の会員数の約3分の1です。なぜ、会員が集まらないのか？連絡協議会では会員の減少を止め、増加に転ずる方策を議論してきましたが、これをやればきっと会員が増加するといった妙案は見つかっていません。むしろ、減少を続けるシニア大学生の入会を勧誘するだけでなく、広く一般にも参加を呼びかけて会員増を図るべきだという意見が強くなっています。私もこの考え方に賛成です。当賛助会では昨年開始した賛助会Day！をさらに活発化します。また、シニア大学だけでなく、一般にも公開することにより当会をより多くの人々に知っていただき、会員数の増加を図りたいと思っております。

そのためにも、賛助会の活動をより魅力あるものにしていきたいと考えております。このように賛助会としての活動を増やし、充実したものにしていくことは役員だけではできません。もっと多くの人々に知恵やアイデアを出し、さらに、いっしょに働いていただくことにより、魅力ある賛助会の活動を作り上げていきたいと思っております。皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

末筆となりましたが、

令和2年の皆様のご健勝・ご多幸、そして、旧年に勝るご活躍を祈念いたします。



令和元年度 佐久地区賛助会員活動発表会 開催

～それぞれの成果を共有し感動と喜びの発表会に～

◆ 目的

長野県長寿社会開発センターは、“明るく豊かな長寿社会の実現”に向けて、仲間づくりと長年培った知識、技術、経験を活かした社会活動を積極的に行っています。

佐久地区賛助会では320名の会員の内、276名が21グループに所属し、それぞれの活動を通じて会員相互の交流を図るとともに、様々な社会参加を行っています。

グループの枠を超えて会員相互の交流を図るとともに、互いの活動を共有し、更なる賛助会の発展を期して、賛助会員の活動成果発表会を開催しています。

令和元年度においては、11月22日（金）に長野県佐久合同庁舎5階講堂において開催され、ステージ発表、作品展示、さらには体験コーナーと盛大かつ一体感のある発表会となりました。賛助会員、シニア大学生、一般の方合わせて約160名の参加がありました。

◆ 開会式



加藤会長 開会挨拶



矢野典子様 表彰状授与式

◇ 主催者を代表し、加藤賛助会会長から「1年間の活動の成果発表と、参加者全員の交流を深めていってください」との挨拶があり、佐久地域の外にでて活躍された方の紹介がありました。

□ねんりんピック 紀の国わかやま 2019
スポーツ大会 <ペタンクの部>

☆第3位 佐久コスモス チーム

□ポッチャ競技大会「パラウェーブ NAGANO カップ」
東信地区予選会

第8位 ニューススポーツの会 チームA
(賛助会/シニア大学混成グループ)

◇2019 信州ねんりんピック高齢者作品展 表彰状授与式
長野県長寿社会開発センター 唐沢佐久支部長から受賞者に賞状が授与されました。

・奨励賞 『書の部』 矢野 典子様 (墨友会)

◇表彰者紹介

2019 信州ねんりんピックの式典において表彰された方々の紹介がありました。

川村英紀 様、大井鑛二 様、箕輪経一 様、
中田喜志江様、 舞幸会 様

◇ご来賓ご祝辞

佐久保健福祉事務所 副所長 山岸 秋夫様

北佐久郡行政連絡協議会長(御代田町長) 小園 拓志様

長野県長寿社会開発センター 事務局長 松倉 義明様

◇諏訪シニア賛助会ご紹介

諏訪シニア賛助会副会長 矢沢 健次郎様



ペタンクチーム全国3位 表彰品展示

◆ステージ発表

7グループが午前、午後に分かれて、練習を重ねてきた伝統芸能である日本舞踊、詩吟、銭太鼓を披露し、大きな声援、拍手が沸き起こっていました。さらに、友情出演のフラダンスチームの踊りや観客も一体となつての踊りもあり、大変盛り上がりました。

□午前の部：若葉会、シニア民謡クラブ、舞幸会、幸吟会

□午後の部：フラ・プルメリア<友情出演>、さわやか民舞会、和踊会、銭太鼓を楽しむ会



友情出演の
「フラ・プルメリア」
によるフラダンス



和踊会の
“きよしのズンドコ節”
に合わせて、会場の皆さんも楽しく一緒に踊り、
盛り上がりました。



◆展示発表/体験コーナー

12のグループ/委員会が製作品や日頃の活動内容を記した模造紙類を展示・発表するとともに、午前の部において、グループ長がステージに登壇し、活動内容等を紹介しました。

また、体験コーナーは終日、賑わっていました。

□パネル展示グループ発表：墨友会、古文書学習同好会、ニコニコ会、写経の会、実践塾クラブ23 絆塾、手芸 手づくなの会、ハンドメイド友の会、ハンドくらぶ、糸華会、歴史街道を歩こう会、広報委員会、(新グループ/わたすげ 登壇・自己紹介)



◆閉式・全員で斉唱『信濃の国』

唐沢忍佐久支部長の閉会挨拶、『信濃の国』の全員での斉唱とそれに合わせて和踊会の皆さんの踊りを交えて、盛会裏のうちに、活動発表会は閉会となりました。



第 28 回諏訪シニア賛助会活動発表会 視察

本年も諏訪シニア賛助会から、諏訪シニア賛助会活動発表会観覧の案内をいただき、11月30日（土）、加藤会長以下10名で視察してきました。

会場は諏訪市湖岸通りの「諏訪市文化センター」という、音響・照明設備の整ったホールで催されました。オープニングは、フラグループの「フラダンス演舞」で始まり、開会挨拶、会長挨拶、来賓祝辞と進み、10時30分頃から舞台発表となりました。ここでは、シニア大学生にも参加を呼びかけ、2年生の創作劇、1年生の詩吟劇の発表が組み込まれていました。

佐久地区発表会にはない舞台発表として、合唱、社交ダンス、手話ダンス、フオークダンス、太極柔力球、琴と尺八の合奏、カラオケ、朗読劇、友情出演としてのフラメンコなどがありました。

展示発表でも、佐久地区グループにはないステンドグラスの会、写真、版画、俳句などのグループ発表が盛り込まれていました。



社交ダンスグループ



シニア大学生 創作劇

シニア大学2学年講座「賛助会員へのお誘い」

12月10日（火）午後、シニア大学2学年の授業の中で、賛助会グループ活動の取組み等を説明しました。

橋本シニア活動推進コーディネーターから賛助会概要、グループ立上方法等の説明のあと、加藤賛助会長の挨拶、賛助会活動グループの代表者によるグループ紹介と加入勧誘、賛助会 Day! の案内をはじめ、ニュースポーツ、日本舞踊、ペタンクの活動状況等の話も行いました。

＜参加賛助会グループ/委員会＞：墨友会、写経の会、歴史街道を歩こう会、広報委員会
シニア大学生の加入をお待ちしています。



令和元年度 第2回地区賛助会連絡協議会

12月19日（木）、長野市の長野県社会福祉総合センターにおいて「第2回地区賛助会連絡協議会」が開催され、佐久支部からは唐沢支部長、加藤会長、北村副会長が出席しました。

午前中、令和元年度長野県長寿社会開発センター事業についての説明があり、午後は各地区賛助会からの質問、意見交換の場となりました。魅力ある賛助会・シニア大とするためには、小さな営み・小さな取組みを大切にしないとイケない、というまとめの話もなされました。

各地区がそれぞれ悩みながらも、賛助会の活性化に前向きに取り組んでいる姿がうかがえました。

【賛助会 Day !】のコーナー

今年度の佐久地区賛助会の目玉として始まった“賛助会 Day !”の紹介・案内です。

◆第3回 『フラワーアレンジメント』実施報告

- 日 時：令和元年12月12日(木) 午後1時～3時
- 場 所：佐久合同庁舎 401号室
- 講 師：荻原 朝子 先生
- 中田喜志江副会長(行事取纏め) コメント
以前、ホームステイでお世話したシリア人留学生が拾ってきた桑の木の葉を”生け花にして”と頼まれて生けたところ、とても感動してもらえました。野の花の飾らない自然な姿はすべての人の心を和ませると思います。講師の先生からは『今日の14名の参加者が和気あいあいであらやましいです』とお話がありました。皆さん、賛助会 Dayに参加すると、必ずいい事に出会えますよ！



◆第4回 『ボッチャ体験・競技会』のご案内

- 日 時：令和2年3月19日(木) 9時～12時
- 場 所：佐久合同庁舎 5階講堂
- 参加方法：1チーム3～6名として申込み下さい(最低1名は賛助会員として下さい。年齢は不問)
- 申込先・期限：(公財)長寿社会開発センター佐久支部 曾田。2月28日(金)
FAX：0267-63-3110、電話：0267-63-3141 (佐久保健福祉事務所福祉課内)

お知らせ

台風19号の影響、諸事情により、2019信州ねりんピックスポーツ大会、支部事業/ウサギと亀の運動会及び着付け教室は中止となりました。

長野県シニア大学 佐久学部 令和2年度入学生 << 募集中 >>

<一般コース> 生きがいづくり・仲間づくり・社会参加のきっかけづくりを目指します

- 募集人員：130人 (おおむね50歳以上の県内在住者)
- 学習内容：地域と関わる人材を育むため、幅広い分野の学習ができるよう多彩な講座を設けています。
 - (1) 教養講座 (知識や教養を深める講座)
 - (2) 実技・選択講座 (人生を豊かにするため、創作実技を選択して学ぶ講座)
 - (3) 社会活動講座 (経験・技術などを地域社会に活かすことを学ぶ講座)
- 授業料等：年額12,000円 (このほかに、教材費や自治会費等の費用が必要です。)
- 募集期間：令和2年2月3日(月)～令和2年3月16日(月)
- 募集案内・入学願書
(公財)長野県長寿社会開発センター佐久支部(長野県佐久保健福祉事務所福祉課内)
市役所・町村役場
- 申込み先：(公財)長野県長寿社会開発センター佐久支部(長野県佐久保健福祉事務所福祉課内)
市役所・町村役場へ持参または郵送
- 問合せ先：(公財)長野県長寿社会開発センター佐久支部(長野県佐久保健福祉事務所福祉課内)
〒385-8533 佐久市跡部65-1 電話：0267-63-3141

<< 親族・知人・友人に、お誘いのお声掛けをお願いします >>